

# 令和6年度 都城市立高崎麓小学校 学校経営ビジョン

本校における「子ども(学級)の姿」「学校像」「教師像」「保護者・地域の願い」の実現を目指して、全教職員が「夢」をもって「実践」することにより、一人一人の児童のよさや可能性を伸ばすために全力で「改革」を行い、保護者や地域の方々の期待と信頼に応える高崎麓小学校「ふもとっ子」の育成に尽力する。

<b>学校の教育目標</b> 健康で、心豊かで、自ら考えて行動する子どもの育成 わたしたちは、「 <u>夢</u> に向かって勉強します」 「 <u>心</u> をみがきます」 「 <u>命</u> を大切にします」 「 <u>愛</u> するふるさとを誇りにします。」	<b>都城市の教育がめざすまちな姿</b> 文化と歴史のかおる 文教のまち 都城 都城市教育振興基本計画(改訂版)(令和4年度~令和8年度) <b>都城学校教育ビジョン</b> 人間力あふれる児童生徒の育成 <b>都城市教育振興基本計画</b> 2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の作り手の育成 日本社会に根差したウェルビーイングの向上
--	--

児童像	学校像	教師像
ふるさとを愛し、夢と自信をもつ、実践力をそなえた児童 ○ 瞳きらきら学び合う子ども ○ 心さわやか助け合う子ども ○ 体すこやか鍛え合う子ども ○ 絆あたたか支え合う子ども	礼節と信頼を重んじた伝統と誇りのある学校 ○ 楽しい学校 ○ 美しい学校 ○ 落ち着いた学校	教育に対する情熱と確かな指導力を備えた、人間性豊かな教師 ○ 誇りをもち、使命感に燃える教師 ○ 指導の徹底に努め、見届け励ます教師 ○ 創意工夫し、自ら範を示す教師

<b>学 校 経 営 ビ ジ ョ ン</b> 一人一人を大切に、小規模校の特色を生かした教育活動を展開するとともに、学校・家庭・地域が一体となった取組により、子どもたちのよさや可能性を伸ばし自信をもたせる教育を推進する。
---

【重点目標1】ゆめ	【重点目標2】こころ	【重点目標3】いのち	【重点目標4】きずな
<b>【瞳きらきら学び合う子ども】</b> 夢をもち、熱心に勉強する子どもを育てる。 ★ 具体的取組 ① 学習指導方法の充実・改善 ・学力テスト結果全国平均以上 ・各学力テスト結果の分析と指導改善 ・ICTの効果的な活用 ② 小中一貫教育による学習指導 ・TSRの実践 ・「9年間で身に付けてほしい力」に向けての実践 ③ 読書活動の推進 ・図書室やクレヨン号の活用 ・読み聞かせボランティアとの連携 ・家読の取組80%以上 ★ 関連する取組 ○ 複式指導における児童の主体的・対話的な学びの育成 ○ PTAとの連携(家読の推進) ○ きめ細かな指導の充実 ・個別指導、習熟指導の工夫 ・一人一人の理解度及び特性を考慮した学習支援体制の工夫改善 ・朝の時間の計画的取組 ○ 作品募集等への積極的な応募 ○ 高崎ブロック小中一貫教育の充実(知育部会)	<b>【心さわやか助け合う子ども】</b> 思いやりがあり、仲良くする子どもを育てる。 ★ 具体的取組 ① 自分で判断し、主体的に行動できる態度の育成 ・あいさつ、返事の取組 80%以上 ② 人権教育の推進 ・命の大切さを考える日の実施 ・いじめの予防と早期発見早期解決 100% ③ 相手意識を醸成し、よりよい人間関係を育む表現力とコミュニケーション能力の育成 ・スクールPBSの推進 ・表現集会、ふれあい学習での地域との交流実施 ★ 関連する取組 ○ 体験活動の充実(環境美化活動、花・野菜栽培、稲作体験など) ○ 「俵踊り」「もちつき」「めのもち作り」等、郷土の文化、民俗伝承活動の充実 ○ 「ふもとっ子ががんばり週間」の実施と評価、家庭への啓発 ○ 思いやりのある言葉や敬語の継続的な指導 ○ 高崎ブロック小中一貫教育の充実(徳育部会)	<b>【体すこやか鍛え合う子ども】</b> 元気があり、命や体を大切にすることを育てる。 ★ 具体的取組 ① 健康で安全な生活習慣の形成 ・メディアコントロールの推進・取組 80%以上 ・学校保健委員会の充実 ・避難訓練の計画的実施 ② 体力の向上 ・体力向上プランの推進 ・ぐんぐんタイムの計画的実施 ③ 食に関する指導の充実 ・給食指導による常時指導の徹底 ・弁当の日の実施(年2回) ★ 関連する取組 ○ 集団登校・下校の推進と地域見守り隊の方々との連携 ○ 定期健康診断等の結果を活用した治療等の啓発活動の推進 ○ 「ふもとっ子ががんばり週間」の実施と評価、家庭への啓発 ○ 学校保健委員会、家庭教育学級の充実 ○ お弁当の日の実践 ○ 高崎ブロック小中一貫教育の充実(体育部会)	<b>【ふるさと愛し、ふるさとを誇りに思う子ども】</b> 地域を大切に、ふるさとに誇りをもつ子どもを育てる。 ★ 具体的取組 ① 地域の資源や人材、学校支援ボランティアを活かした教育活動を推進する。 ・地域の民俗芸能等の伝承指導者との連携(年3回以上) ・環境教育への取組(4R推進) ② 学校運営協議会を生かした教育活動推進 ・計画的なボランティア活動の推進(年5回以上) ③ 地域との連携を深めるために、積極的な情報提供及び情報収集に努める。 ・学校からの発信(HP等) ・地域との情報交換(年5回) ★ 関連する取組 ○ 学校HPの更新、学校便り、保健便り、学級便り等の定期的発行 ○ 地域の住民との交流を通したふるさと教育の充実 ○ 高崎ブロック小中一貫教育の充実及び関係機関等との連携(TZ学習、TZミーティング) ○ 教職員と地域住民との交流 ○ 「前田祭り」等、PTA・地域主催等への積極的な参加